



特集 2~7面

よみがえった!平安住居!!

石川小自転車部が全国大会へ!!



第44回交通安全子供自転車福島県大会は7月3日、福島運動免許センターで開催されました。

この大会に出場した石川小学校(大楽宣和校長)自転車部は、団体の部で優勝しました。また、個人の部でも添田鷹さん(6年)が優勝、泉悠大さん(6年)が第3位に入賞しました。

同部は、8月5日に東京ビッグサイトで開催される全国大会に出場します。

【写真上】全国大会に出場する石川小学校自転車部
(左から泉悠大さん、添田鷹さん、芳賀亮太さん(6年)、
山口萌さん(5年)、前田優花さん(6年))

【写真下】交通安全子供自転車福島県大会の様相



よみがえつた！
平安住居！！



平安時代、人々は竪穴式住居で暮らしたといわれています

母畑地区には

昭和59年に発掘作業が行われた

小田口遺跡群があります

遺跡からは十数棟の竪穴式住居跡が見つかり地域の人々は

この遺跡を後世に伝えようと

竪穴式住居（平安住居）を復元しました

しかし復元から約25年が経過し

屋根は朽ち、柱はかたむき

老朽化が進んでいました

地域の宝である平安住居を

修復しようと再び地域の人々が立ち上がり

修復作業が進められ

今年7月

平安住居がよみがえりました

みんなの元気を1つにして 平安住居の修復作業



釘一本まで忠実に再現。
今回の修復作業は、釘一本にまでこだわりました。
竹釘を自分たちで作り、出来上がった竹釘をストーブであぶり乾燥と補強を行いました。

**昭和59年に復元された
平安住居**

昭和59年。母畑地区では国営母畑総合農地開発事業に伴う小田口遺跡の発掘作業が行われました。

この遺跡からは、約5千年前の縄文時代の土器や約2千年前の弥生時代の土器の破片が数多く発見されたほか、平安時代の十数棟の竪穴式住居跡（平安住居）も見つかりました。

平安住居は、遺跡の発掘作業に従事した母畑地区長寿会の人たちが遺跡がなくなることを惜しみ、遺跡を後世に伝えようと復元を決めました。

作業は長寿会の人たちを中心に昭和59年9月から約3か月かけて行われ、現在の母畑自治センター裏の高台に復元されました。

**長年の歳月により
壊れ始めた平安住居**

平安住居は復元から約25年が経過し、萱葺きの屋根は穴があき、柱は傾き当時の状態が想像できないほど朽ちていました。

母畑地区の人々は平安住居が壊れていく姿に悲しみ、地域の宝が朽ちていく姿をそのままにしておけないと修復することを決意し、昨年12月に、「平安住居修復実行委員会」を発足しました。



12月から作業を開始

修復作業は昨年12月から始まりました。

まずは、萱、木、竹など材料集めからです。平安住居には地域の人から提供してもらった母畑地区の材料がふんだんに使われています。

12月13日には、約70人が参加し北山地区からトラックで萱を運び、押し切りで根元を切り屋根の材料を準備しました。

今年2月には柱となる材木や萱などが揃い、2月10日から本格的な平安住居の修復作業が始まりました。

はじめに解体作業を行い、屋根をはがして使用に堪えない柱は取り外し新しい柱と交換しました。

2月の後半から萱置き作業が行われました。12月に刈り取った萱を屋根に差し、刈り込みが終了したのは4月30日でした。

萱置き作業が続けられるなか、内部造作や母畑自治センターから続く階段の修理作業など周辺の環境整備も行われ、平安住居は徐々に完成に近づきました。

また、4月からはカマド造りも始まりました。

5月には杉皮を内装に貼るなど、内部の細かい作業が続けられ、作業開始から半年後の今年7月見事に平安住居がよみがえりました。

作業はきつくても みんな笑顔



みんなの笑顔がみんなのパワーに!!
修復作業は、力仕事も多くみんな体にムチ打っての作業になりましたが、それぞれが作業にやりがいを感じ、また、同じ思いを持つ仲間との共同作業に楽しさもありました。
参加者からは、作業は辛くても、充実感を味わえた日々でもあったという声が聞かれました。



笑顔の源、温かいご飯

作業日の午前中、母畑自治センターの調理室からは、トントントンという包丁の音と美味しそうな匂いが漂ってきます。

1日中肉体労働を続けるみんなのパワーの源を作っているのは、瀧口フサさん（母畑字手倉）が総括する賄い班の人たちです。

お昼どき母畑自治センターには地元で採れた山菜や自家製の漬物など地域の味がいっぱいです。

「大変だなあい」の声とともに出てくるあたたかいご飯で、みんなは力いっぱい作業を続けることが出来ました。

賄い班の人たちは、いつもみんなを励まし、パワーの源を送る応援団でした。

悩まされた雪…

今年には雪の多い年でした。雪の影響を受け、何度も作業の中断を余儀なくされました。雪により予定された作業は進まず、幾度かの計画変更もありました。小雪が舞う中も、寒風吹きすさぶ2月の厳寒の日でも作業は続けられました。降雪で平安住居が濡れないようにブルーシートをかけての作業となりましたが、みんなジャンパーで寒さをしのぎながら作業に専念していました。

修復作業を支えた二人の名匠



桑澤 清さん 77歳
(北山字関場)

骨組及び造作を担当。
16歳から約50年にわたり大工として働き、
町内の多くの家を建築した。

平安住居の修復作業は、最初は簡単だと思って二つ返事で引き受けましたが、のちに平安住居を見た瞬間に哀れな姿に悲しんだとともに、現在の建築方法との大きな違いに難し

さを感じました。簡単な図面はありましたが、実際に建てられていたものとは寸法が違っていて、作業は当時の写真を見ながら進めるという作業になりました。作業は半年間という長期にわたり難しさで大変さを感じることもありました。現代住宅にはない技法も随所に使われており面白さも感じました。

忠実に修復するために使った竹釘は、見よう見まねで1,500本ほど作りましたが、鉄釘と違い抜けないうように斜めに打たなくてはならないように、凍みた木になかなか竹釘が入らず苦労しました。しかし、周

りのおんなが私たち職人が思い浮かべないような知恵を出してくれることも多く、平安住居はみんなの協力があつたからこそ完成したと思います。

作業は大変な時もありましたが、みんなで冗談を言ったり笑ったり、楽しい人が作ってくれる旅館で出されるような、馳走をみんなで食べたり、楽しい時間を過ごすことも出来ました。

出来上がった平安住居をみて、みんなに協力してもらい、誰もケガすることなく無事に完成させることが出来たことが一番嬉しく思っています。

骨組みの組み立てや内部の造作は大工の桑澤清さんを中心に行われました。

屋根の萱葺き作業は、前回の復元作業にも携わった萱手(萱葺き職人)の瀧口忠一さんを中心に行われました。

二人の名匠の知識と経験、そしてみんなの知恵が生かされ、平安住居は設計図がない中でも見事に修復されました。



瀧口 忠一さん 80歳
(母畑字牛沼)

平安住居の萱葺きを担当。
萱手として数百棟に及ぶ屋根を施工。
前回の復元作業の時も萱葺きを担当した。

私は、前回の復元作業の時も萱手として萱葺きをしました。平成17年に長寿会の草刈りで平安住居の無残な姿を見たとき「このままでは2〜3年で無くなってしまっ

と非常に残念で情けない気持ちになりました。昨年福田敏夫母畑自治センター長に萱葺き作業を依頼されたときは、やりたい気持ちと年齢も考え心配な気持ちが入り混じっていました。しかし、草刈り作業に大勢の人が参加したことを聞き、みんなの真剣な気持ちに「これならできる」と感じ、自分がおじけづいてはいけな

い萱葺きを引き受けました。作業はゆっくり進みましたが、参加した人がみんな率先して作業をする姿と、少しずつ完成していく姿に充実感を感じていました。前回に引き続き参加し、2回も

平安住居の屋根を葺くことができたことは、非常に感慨深く思っています。80歳という年齢もあり、体力的には苦労しましたが、完成した平安住居を見た時は、これまで体験したことがないほど感激しました。

参加者は70歳を超える人も多く、高所での作業にケガが凄く心配でしたが、誰一人ケガすることなく完成して良かったと思います。

出来上がったみると、改めて平安住居は地域の宝であり町の宝だと思います。作業に参加した大勢の気持ちが入められたこの建物をみんなで保存して欲しいと思います。

昭和59年に初めて復元された平安住居。当時そこに込められた思いは地域の人々に受け継がれ、復元から約25年経った今平安住居の修復という形で母畑地区によりかえりました。

平安住居は、地域の人々の熱い思い、資材提供など温かい支援、多くの人々の奉仕の気持ちの結晶であり、そこには目では見ることができない「地域の心」が込められています。

受け継がれる人々の思い...



町の皆さんもぜひ見学に訪れてほしいと思います。

石川町長選挙のお知らせ

投票日：8月29日(日)
午前7時～午後7時まで
告示：8月24日(火)

期日前投票は…

8月25日(水)から
8月28日(土)まで
時間：午前8時30分～
午後8時まで
場所：南町 旧水道事業所



8月29日(日)は、石川町長選挙の投票日です。
この選挙は、私たち町民が生活する上で一番身近な選挙であり、自らの声を町政に反映させるための大切な選挙です。
住みよい石川町をつくるため、棄権しないで投票しましょう。

投票のできる人

投票のできる人は、まず、「選挙人名簿」に登録されていることが必要となります。今回の石川町長選挙で選挙人名簿に登録されている人は次のとおりです。

●平成2年8月30日までに生まれた人で、石川町に引き続き3ヶ月以上居住している人。

※ただし、学生及び就職等の理由により、町外において生活している人については、町内に住所が残っていても、現在生活している場所が住所とみなされ選挙人名簿に登録されませんので、ご注意ください。

●平成22年5月23日までに転入届を出されている人で、石川町に引き続き3ヶ月以上生活している人。

期日前投票は 南町旧水道事業所で

投票日に仕事、出張、旅行などで当日投票できない方は、告示の翌8月25日(水)から28日(土)まで期日前投票所で期日前投票ができます。期日前投票ができる時間は、午前8時30分から午後8時までです。郵送された入場券を持って、期日前投票所にお越しください。

●身体の不自由な方へ
身体障害者手帳または戦傷病者手帳の交付を受けている方で、障害の程度が一定の条件に該当している方、もしくは介護保険要介護5の認定を受けている方は「郵便投票制度」を受けられる場合もありますので町選挙管理委員会までお早めにお問い合わせください。

立候補届出日

- 日時 8月24日(火)
午前8時30分から
午後5時まで
- 場所 石川町役場第一会議室

立候補予定者説明会の開催

- 日時 8月6日(金)
午後1時30分から
 - 場所 石川町役場第1会議室
- ※説明会出席者は、1人の立候補予定者につき2名までとさせていただきます。

ご不明な点は、石川町選挙管理委員会(電話26-2111)までお問い合わせください。

墓地分譲のお知らせ

石川地方生活環境施設組合では、66区画の墓地を分譲します。

分譲予約は先着順となりますので、分譲を希望される方はお早めにお申し込みください。

●墓地の概要

- 墓地は南向きの緩やかな斜面で北風の当たらない日当たりの良いところです。
- 墓地は石川町大字沢井字川井地内のうぐいす集会所、室内ゲートボール場の奥です。
- 分譲区画は66区画です。1区画の面積は4.5㎡ 間口1.5m×奥行2.5mです。
- 墓所における墓碑等の施設制限があります。
- 永代使用料は200,000円、管理料は年額2,500円です。
※管理料は10年分前払いです。

●申込条件

- 石川郡内に住所を有する方

●申込方法

- 8月25日（水）午前9時から施設組合事務所で先着順に分譲の予約を受付けます。受付時間は、午前9時から午後5時までです。

なお、26日（木）以降は、土、日、祝祭日を除く執務時間中に随時受付けます。

- 申込用紙（使用申請書）は石川地方生活環境施設組合にありますので、事前に受け取ってください。

●お問い合わせ先

石川地方生活環境施設組合

石川町大字沢井字川井255

☎0247-26-2784



街

かど

探検隊



遠藤豊さんに 福島県納税貯蓄組合連合会感謝状贈呈



福島県納税貯蓄組合連合会長感謝状を受賞された遠藤豊さん(字当町)は6月11日、町長室を訪れ、加納武夫町長に受賞を報告しました。

遠藤さんは、平成5年から石川町納税貯蓄組合連合会副会長、平成14年からは同連合会会長を務めました。さらに、同年には須賀川地区納税貯蓄組合連合会副会長、福島県納税貯蓄組合連合会理事にも就任し、長年に渡り納税思想の向上に努められました。

今回の受賞は、福島県納税貯蓄組合連合会理事の退任にあたり、これまで役員として納税思想の普及育成と同連合会の円滑な運営と発展に尽力された功績が認められたものです。

石川ロータリークラブが 白鳥池のデッキ改修とクリスタルパークにベンチを寄贈

石川ロータリークラブ(中島優会長)は6月11日、白鳥池(沢井字大山平地内)の観覧デッキを改修し沢井三里区(吉田美一区长)に引き渡しました。

デッキは、平成13年に同クラブが設置したもので、設置から9年経過し老朽化が進んでいたことから、同クラブが改修したものです。

また、同クラブは6月18日、総合運動公園にウッドベンチ2基と遊具2基を寄贈しました。

これは、総合運動公園を訪れる親子連れやお年寄りなどが散歩コースに利用している同公園の広場に、憩いの場所を作ろうとの思いから国際ロータリークラブの補助金を活用してベンチ等を設置したものです。



▲改修したデッキを沢井美里区へ



▲ウッドベンチと遊具を総合運動公園へ



▲設置されたベンチと遊具



取材します!! 身近に行われている楽しいイベントや明るい話題などを役場総務課までお寄せください。

固定資産評価員



芳賀 眞一さん
(板橋字兵庫屋敷)

石川町固定資産評価員辞令交付式は7月1日、町長室で行われ、芳賀眞一さん(板橋字兵庫屋敷)に辞令が交付されました。

固定資産評価員は、総務大臣が示す固定資産評価基準に従い、固定資産を適正に評価し、固定資産の価格の決定を補助するもので、実地調査、評価調書の作成等を中心とする評価など一連の職務を行います。

農業委員



水野 光成さん
(沢井字清水窪)

石川町農業委員選任証書交付式は6月21日、町長室で行われ、水野光成さん(沢井字清水窪)に選任書が交付されました。

今回の選任は、前農業委員の二平光信さん(中野字高ノ内)に代わり、あぶくま石川農業協同組合から新たに推薦されたことによるものです。

水野さんの任期は、平成23年7月19日までです。

農業委員に水野光成さん、
固定資産評価員に芳賀眞一さんを選任



1年間学んだ母校で エリザベスさんが石川小で教育実習

オーストラリア、ニューキャッスル大のエリザベス・ブレイクモアさんは6月7日から7月2日の約1か月間に渡り、石川小学校で教育実習を行いました。

エリザベスさんは、平成9年から平成10年に町の国際交流員として勤務していたキム・ブレイクモアさんの次女で、当時家族とともに石川町に在住し、1年間石川小学校に在籍しました。

キムさんは、1年間学んだ母校で再び学びたいと同校を実習先に選びました。

6月30日には、6年生の校外授業で老人ホーム長生園を訪れ、高齢者と交流を深めました。

文学へのお誘い 石川町文化協会が文学講座を開催しています

石川町文化協会(瀬谷京子会長)は今年が国民読書年に当たることから、町内の読書環境を充実させるために、7月から11月まで文学講座を開催しています。

福島県文学賞小説部門正賞を受賞した堀川喜美子さんを講師に迎え、8月7日(土)は平家物語、9月4日(土)は今昔物語集、10月2日(土)は幸田文の小説世界、11月6日(土)は遠藤周作の小説世界について学びます。

受講を希望される方は石川町文化協会 田中登美子さん(Tel.26-4535)までお問い合わせください。



HAPPY SMILE

ハッピー スマイル



辺見 ^{さちか} 幸華ちゃん (1歳10か月)

「これからもたくさんの笑顔でみんなを幸せにしてね☆」

パパ、ママより 中野字町屋

- 「ハッピースマイル」では参加してくれるお子さん(3歳以下)を募集しています。気軽にお問い合わせください。石川町役場総務課 26-2111
- ハッピースマイルは電子メールでも受付しています。必要事項を記入し写真画像を添えお送りください。koho_k@town.ishikawa.fukushima.jp



Q & A

青春
ど真ん中



江尻 愛菜さん(22歳) ●赤羽字森屋段

職業▶石川地方生活環境施設組合で事務の仕事をしています。

Q 今、情熱を傾けて取り組んでいることは何ですか

A 冬はスノーボード!!夏はレゲエの野外イベントなどへ行って大好きな友達とたくさんの思い出を作ることです。

Q 将来やってみたいことや夢を聞かせてください

A 優しいお婿さんをもらって(笑)幸せになりたいな~と思います。

Q 将来どんな町になって欲しいですか

A ずっと石川町にいたいと思える明るく活気のある町になって欲しいと思います。

Q 最後に理想のタイプは

A おもしろくて笑顔がステキな人です



▶次回は、江尻さんの紹介で二瓶洋輔さんです。

水晶のように光輝く

元気な いしかわ 人



角田 栄太郎さん
(谷沢字坂ノ下)



(有)角田自動車商会

〒 963 - 7808

石川町大字双里字宮ノ前 56

☎ 26 - 3151 ㊚ 26 - 3152

今月は、自動車整備士の最上級資格、一級自動車整備士の試験に合格した角田栄太郎さんをご紹介します。

一級自動車整備士は、合格率7%という難易度の高い国家資格です。

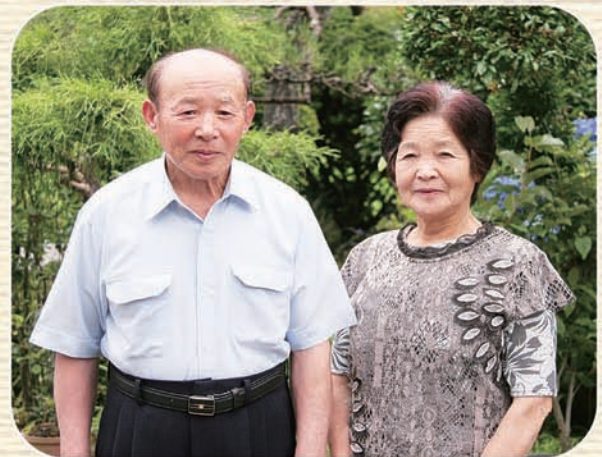
角田さんは、平成20年に9か月におよぶ実技講習受講後、学科試験、口述試験、実技試験に合格し、さらに、一級自動車整備士のみが取得できる「技術コンサルタント」も取得しました。この資格は、県内ではわずか39人しか持っていない資格で、石川郡では角田さんが初めての取得です。

「ハイブリッドなどの車はディーラーじゃないと直せない」という意識が浸透しているが、町工場の整備士もハイブリッド、EV、クリーンディーゼルなど新しい技術の講習会を積極的に受講し修理する技術を持っている。今回の資格取得により町工場の整備士がディーラーに劣らない技術を持っていることをアピールしたい」と角田さんは話し、次々と開発される新しい技術に対応出来る整備士を目指しさらなるスキル向上に努めています。

大きな病気もせず健康で過ごせたことが幸せ



AQAQ お子さんは何人ですか
子どもが4人、孫が7人、ひ孫が1人になりました。
QA 結婚されて50年、思い出を聞かせてください
私たちは、昭和33年に結婚しました。結婚当時はタバコ、稲作、家畜など農業で生計を立てていました。私は昭和34年から浅川町に勤務することを決め、以来33年間会社に勤めました。その間、妻が我が家の農業を支えてくれました。子どもが生まれてからは子育てと農業を両立させなければならず、耕運機に子どもを乗せて山へ行くなど苦労も多かったと思います。
AQAQ 私が50歳の時に自動車の運転免許を取得しました。すぐに車を購入し、家族みんなでのドライブが楽しみになりました。運転が好きだったため、孫たちを連れて県内外問わずいろんな所へ行きました。多いときは1月に1万キロを走ることがありました。二人とも会津方面が好きで会津方面にはよく行きました。



氏名：鈴木 輝正さん (72歳)

アキイさん (71歳)

住所：板橋字沢古屋

AQAQ 50年間を振り返ると、いろいろな大変な時期もありましたが、二人とも大きな病気もせず健康で過ごせたことが幸せだったと思います。
AQ お二人の楽しみは何ですか
輝正：車が好きなので、ドライブが楽しいです。
アキイ：老人クラブの仲間と一緒にテニスやゴルフ、忘年会などでみんなで歌うことが楽しみです。
AQAQ 石川町の一番好きなところを教えてください
今出川・北須川の桜が好きです。特に役場の前の通りの桜が好きです。
AQAQ 町政に望むことは何ですか
若い人のために優良企業を誘致し地元を雇用を創出してほしいです。そして、みんなが石川町に住んでよかったと思えるような町づくりをして欲しいと思います。



頑張る!!

企業紹介



▲生産されたプラスチック製品



▲生産のようす



株北伸

株北伸
 〒963-7831
 石川町大字北山
 字関場52番地の1
 TEL 26-4930
 FAX 26-5005

(株北伸(添田勤社長)は、従業員16人がプラスチックの射出成型と組立加工を行っています。創業は昭和48年。その後昭和52年に法人格を取得し、平成11年に株式会社法人変更、平成12年には現在の場所に工場を移転しました。製品は、自動車、バイク、OA機器、医療機器など多種多様なプラスチック製品を生産し、関東圏をメインに出荷されています。同社は、不良品率0%を品質管理方針として掲げ、全従業員が一丸となって品質保証活動を行っています。また、多品種・少ロットに対応できるように設備投資にも力を注ぎ、安定した経営状態の維持と得意先との信頼関係の構築に努めています。今年7月には福島県定書事業に参入し、電気代を大幅に削減できる最新のエコロジック空調システムや消費電力の少ないLED照明など省エネルギー効果が高い設備を導入するなど、地球温暖化問題にも積極的に取り組んでいます。



宝物をさがして〜 ⑤③

ぶん すい れい
分水嶺

坂路字西田ノ内

町の東南端に、水の流が二股に分かれる川があります。坂路地内を流れる飛鳥川です。

西流する飛鳥川は、つきあたって北と南に分かれます。北へ流れるのは飛鳥川で、南へ流れるのは組矢川です。それぞれ別方向に分かれますが、飛鳥川は阿武隈川に合流し宮城県へと流れ、組矢川は鮫川に合流しいわき市へと流れ、それぞれ太平洋に注いでいます。



①坂路集落に入って、道路右側に短いガードレールが見えたらそこが飛鳥川です。



④古殿方面へと南下する組矢川。飛鳥川からの分水を目で確認できず不思議です。



③北上する飛鳥川。今出川、北須川、そして阿武隈川へと合流し、やがて太平洋へ。



②坂路集落と谷地集落のちよつと中間地点で、飛鳥川は北と南に分かれます。

食改さんの^{ちよつと}ひと工夫!

たっぷり野菜の冷製炒め



武田 繁子さん(双里)

材 料 (4人分)

ズッキーニ	1本
エリンギ	2本
茄子	2個
パプリカ	1個
きゅうり	1本
サラダ油	大さじ1
にんにく(スライス)	1片
酢	50cc
オリーブオイル	大さじ3
A 白ゴマ	少々
塩・こしょう	少々
しょうゆ	少々
ミニトマト(飾り用)	5個
バジルの葉(飾り用)	数枚



●作り方

- ①ズッキーニ、エリンギ、ナスは輪切りにする。パプリカ、きゅうりは乱切りにする。
- ②サラダ油をフライパンで熱し、スライスしたニンニクを入れて香りがでるまで炒める。香りが出たら、にんにくは後で使用するので取っておく。
- ③②にズッキーニ、エリンギ、パプリカ、ナスの順番に入れて炒め、きゅうりを加えたらさっと全体を炒める。
- ④全体に火が通ったらAの調味料を入れて味を整える。味が馴染んだら、火を止めて冷ます。
- ⑤器に盛り、さらに冷蔵庫に入れて冷たくしたら、半分に切ったミニトマト、②のにんにくを上から散らし飾り付ける。
- ⑥最後に彩りにバジルの葉を飾って出来上がり。

●食改さんのひと工夫!

(武田さんのひとこと)

夏の野菜を盛り沢山に使用した一品です。大きく切ることで素材の味や彩りを感じられ、冷して食べるので味が染みて暑い夏でも美味しく食べることが出来ます。

夏野菜は、体を中から冷やす作用があります。酢は、疲労回復に役立つクエン酸が含まれているので夏バテ予防におすすめです。隠し味にしょうゆを入れるところがポイントです。夏野菜のトマトを大きく切って加えても美味しいですよ。

●栄養士のひとこと

夏は、暑さで体調不良や食欲減退になることが多くあります。食事をしないで水分ばかり摂っていると、身体はだるくなる一方です。夏野菜には、ビタミンC・ビタミンB1・カリウム・食物繊維などが豊富で、免疫力を高め疲労回復に役立ちます。食欲増進にも繋がりますので、たくさん夏野菜を使って、暑い夏を乗り切りましょう。

地域のネットワークで

みんなが安心! 元気!!

みんなの **話・和・輪**

「小学6年生の高齢者体験」

～石川小の児童がお年寄りの気持ちを学びました～

6月22日、石川小学校の6年生が高齢者体験を行いました。

体験グッズを身に付けて、視界がぼやける・聞こえにくい・体が重い・膝が曲がらない・足が上がらない等、80歳代のお年寄りの体と気持ちを体験しました。

体験後は、思うように動けないもどかさや不安、さらに自分達に何ができるかを話し合い、次のようなやさしい意見がたくさん出されました。

「町で困っている人を見かけたら、「どうしたの」と声をかけたり、段差のところで支えたりしてあげたい」

「自分たちが、やさしく声をかけたり、笑顔を見せたりするだけでも、お年寄りの生きる力になることがわかった」

また、年をとることは、つらいことやたいへんなことばかりでなく、「いろんなことを知っている」「物を大切に」「料理が上手」「ちゃんと話を聞いてくれる」「野菜づくりが得意」等々、お年寄りの知恵や経験は凄いとの話も出され、自分達の身近なお年寄りに対する尊敬や感謝の気持ちもしっかり理解できたステキな6年生でした。

* * *

地域包括支援センターでは高齢者体験グッズを貸し出しています。

小学生だけでなく、大人の方でも使えますので、体験してみたい方はお気軽にお問い合わせください。



●相談・連絡先 地域包括支援センター ☎26-46006

◆地域福祉ネットワーク標語

「地域みんなで、気にかかけあい・見守りあい・声かけあって、誰もが安心して暮らせる地域づくりを」



募集

水中エクササイズ教室 参加者募集!

体脂肪、体重、お腹周りが気になる。運動はしたいけど1人では続かない。膝や腰が痛くて運動ができない。そんな方は、水中でできる運動教室に参加してみませんか。

保健センターでは次のとおり教室を開催します。みんなで楽しく体を動かしましょう。

- 日時 9月3日(金)～11月26日(金)
午後1時30分～午後3時
- 毎週金曜日12回コース
- 募集人員 40名程度
- スタッフ
- 健康運動指導士、保健師ほか
- 参加費 無料
- 場所 石川町温水プール
- 申し込み締め切り 8月24日(火)
- お申し込み・お問い合わせ先 保健センター ☎26-8416

石川町保健センター 臨時職員を募集します

- 職種 一般事務補助
- 職務内容 パソコンによるデータ入力(ワード、エクセルの基本操作が可能な方)、書類整理等の事務の補助業務全般
- 雇用期間
- 平成22年9月1日～平成23年3月31日
- 賃金 月額5、600円
- 日額5、600円
- (通勤距離に応じて通勤手当が加算支給されます)
- 勤務日 原則として月曜日から金曜日まで(祝祭日は除く)
- 勤務時間 午前8時30分～午後5時15分まで
- 申込受付期間 8月2日(月)から8月20日(金)
- 申込方法 市販の履歴書(写真添付)に必要事項を記入し、保健センターへ提出してください。
- 採用方法 書類選考及び面接の上、決定いたします。
- お問い合わせ先 保健センター ☎26-8416

自衛官各種採用試験の お知らせ

- 自衛官候補生
- 締切 9月10日(金)
- 試験日、会場 男子…9月18日(土) 白河市職業訓練センター
- 女子…9月26日(日) 郡山市労働福祉会館
- 一般曹候補生
- 締切 9月10日(金)
- 試験日、会場 9月18日(土) 白河市職業訓練センター
- 航空学生
- 締切 9月10日(金)
- 試験日、会場 9月23日(木) 郡山市労働福祉会館
- お問い合わせ先 自衛隊福島地方協力本部 白河地域事務所 ☎0248-124-0372

平成22年度海上保安大 学校学生募集

- 平成23年4月に海上保安大学校に入学する学生を次のとおり募集します。
- 受験資格 平成22年4月2日以降に生まれた者で次に掲げるもの(1)高等学校を卒業した者及び平成23年3月までに高等学校を卒業

高効率給湯器を購入してLet's エコライフ!

～低炭素な住まいづくり推進事業補助金のお知らせ～

地球温暖化問題が叫ばれる中、家庭から排出される二酸化炭素が年々増加しています。

このため、福島県では、家庭からの主な二酸化炭素排出源となっている給湯器を高効率給湯器に替えるとともに住宅の省エネ改修等(断熱改修工事、LED(発光ダイオード)照明設備の導入(工事を伴うもの)、太陽光発電システムの導入)を行う方に、高効率給湯器の導入に係る経費の一部を助成します。

住宅のエコ化をお考えの方はこの機会に検討し、是非ご応募ください。

◎補助対象事業

福島県内に所在する既築住宅において、高効率給湯器の導入と省エネ改修等を行う事業で平成22年7月1日以降に着工し、平成23年3月31日までに完了するもの。

ただし、以下の全ての要件を満たす方が対象となります。

- ①補助事業を実施する住宅に居住している方。
- ②その住宅の所有者、又は所有者と生計を同一にしている方。
- ③福島県の県税に未納がない方。
- ④家庭でのエネルギー(電気・ガス・灯油等)使用量調査に協力できる方。

高効率給湯器本体価格(税抜き)の1/3以内(最大20万円)を補助します。

- 募集期間: 8月2日(月)～8月31日(火) 17:00【必着】
- 応募方法: 郵送等により必要書類を提出してください。
- 応募先: 福島県庁 生活環境部 環境共生課「低炭素な住まいづくり担当」
住所 〒960-8670
福島市杉妻町2-16(西庁舎8階)
電話 024-521-7248
FAX 024-521-7928
メール kyousei@pref.fukushima.jp

- 交付決定: 9月上旬に応募者全員に結果を通知します。
- 留意事項: 応募は1住宅につき1回限りです。

他の国費を財源とした高効率給湯器の補助制度との重複受給には制限がありますのでご注意ください。

※応募方法の詳細や申請様式は福島県環境共生課のホームページに掲載します。

http://www.pref.fukushima.jp/hozen
(「ふくしまの環境」で検索)



- する見込みの者
- (2)中等教育学校を卒業した者及び平成23年3月までに中等教育学校を卒業する見込みの者
- (3)高等専門学校の第3学年の課程を修了した者及び平成23年3月までに高等専門学校の第3学年の課程を修了する見込みの者
- (4)高等学校卒業程度認定試験(廃止前の大学入学資格検定を含む)に合格した者等人事院が(1)(2)に掲げる者と同等の資格があると認める者
- 採用予定数 約45名
- 申込受付期間
- 郵送 8月26日(木)～9月7日(火) ※9月7日通信日付印有効
- インターネット
- 8月26日(木)～9月1日(火)
- 第1次試験日
- 10月30日(土)
- 10月31日(日)
- 第2次試験日
- 12月17日(金)
- 最終合格発表日
- 平成23年1月20日(木)
- お問い合わせ先
- 福島海上保安部 管理課総務係
- ☎0246-1531-7112

ふくしまの水文化を募集します

水に対する理解や関心を深めるため、「ふくしまの水文化」を選定します。身近な水文化に関する情報をお寄せください。

(例) 祭り・行事(水かけ祭り、雨乞い)、伝統工芸、歴史的な施設(水路、堰など)、産業、伝説、いわれのある清水など

● 応募方法 地域にある水文化の名称、所在地、概要などの情報を郵送、ファクシミリまたは電子メール等でお送りください。

● 応募期限 9月30日(木)

● 応募・お問い合わせ先

〒960-18670

(住所記載不要)

県庁土地・水調整課

☎024-521-17123

☎024-521-17124

FAX 024-521-17124

電子メール

tochi_mizu@pref.fukushima.jp

読書体験談を募集します

国民読書年記念事業実行委員会では、みなさんの読書体験談を募集します。

読書を通して感じたこと、得たもの、読書との関わりなど何でも結構です。皆さんの読書に関するエピソードを書いて応募してください。

さい。

● 募集内容 読書体験談 (800字以内)

● 応募方法

体験談、体験談のタイトル、氏名、住所、電話番号、電子メールアドレスを次の方法により応募してください。

①石川町公民館にある応募用紙に記入し、応募箱に投函。

②県立図書館ホームページから応募。

③電子メール(宛先

taker@library.fks.ed.jp)で応募。

● 応募期限

8月31日(火)まで

※結果は、11月6日(土)に開催する国民読書年記念イベントで発表するほか、県立図書館ホームページでも紹介します。

● お問い合わせ先

国民読書年記念事業実行委員会

☎024-5365-13220

石川町公民館

☎26-2569



暮らし田

児童扶養手当、特別児童扶養手当について

児童扶養手当のお知らせ

この手当は、離婚や遺棄などにより、ひとり親の世帯で18歳以下の児童、20歳未満の障害のある児童をみている方又は父、母にかわって児童を養育している者に支給される制度です。

※ただし次のような場合は、支給されません。

- ① 手当を受けようとする人、対象となる児童が日本に住所を有しない場合
- ② 児童が児童福祉施設に入所している場合
- ③ 老齢福祉年金以外の公的年金を受けることができる場合
- ④ 受給資格者及びその生計を同じくする者等の前年の所得が一定額以上の場合

※新たに児童扶養手当を受給するためには町への申請が必要です。

平成22年8月1日から、父子家庭のみなさんにも児童扶養手当が支給されます。

8月1日時点で、父子家庭の支給要件に該当している方は11月30日までに申請すると「8月分」から支給になります。11月30日を過ぎると申請の「翌月分」からの支給です。※申請には、受給される方及び児童の戸籍謄本や住民票、通帳の写しなどが必要です。

児童扶養手当・特別児童扶養手当現況届出のお知らせ

現在手当を受けている方は、8月1日現在の資格審査のため現況届出が必要です。該当する方には通知を致しますので忘れずに提出してください。

特別児童扶養手当について

身体又は精神に中度または重度の障害を有する20歳未満の児童をみている父若しくは母、又は父母に代わって児童を養育している方に特別児童扶養手当が支給されます。ただし次のような場合は、支給されません。

- ① 手当を受けようとする人、対象となる児童が日本に住所を有しない場合
- ② 児童が肢体不自由施設や知的障害児施設などの施設に入所している場合
- ③ 児童が障害を理由として厚生年金などの公的年金を受けることができる場合

● お問い合わせ先

保健福祉課児童福祉係 ☎26-0811



案内



供物を河川に流さないで

風習などにより、お盆の供物を川におくる慣わしがありますが、環境や衛生の面から川に供物を流すのをやめましょう。

供物は次の寺院の協力により一括処理をしますので、必ず町指定の袋に入れてお持ちよりください。

● 搬入期限

8月16日(月)午前中まで

● 協力寺院

長泉寺・繁松院・薬王寺・華蔵寺・乗蓮寺・聖徳寺(中野)・普門寺(双里)・浄光寺(母畑)・経王寺(塩沢)・光国寺(曲木)・東光寺(赤羽)・長福院(沢井)・安養寺(上沢井)・宝海寺(下沢井)

● お問い合わせ先

町民生活課 生活安全係

☎26-9122

第2期シフレリア・破傷風定期予防接種をうけましょう!

シフレリア・破傷風の定期予防接種について、今年度対象となっている方は次のとおりです。7月の集団接種を受けられなかった方は、夏休み中に忘れずに、早めに受けましょう。

● 対象者 小学校6年生(11歳以上13歳未満)の方
※7月に学校を通じて、個別に通知されています。

● 実施場所 石川郡内の医療機関及び広域予防接種委託医療機関

● 料金 無料

● 接種期限

平成23年3月31日まで

● ※医療機関への接種の予約等については、個人で行ってください。

● ※実施通知書が必要な場合もあります。その他、ご不明な点は保健センターまでお問い合わせください。

● お問い合わせ先

保健センター ☎26-8416

● お問い合わせ先

保健センター ☎26-8416

フッ化物歯面塗布(フッ素塗布)事業のお知らせ

虫歯予防に効果的なフッ素塗布事業を実施します。フッ素には、虫歯に強い歯を作ったり、虫歯を予防したり、虫歯になりにかけた歯の自然修復を促すなどの効果があります。

● 対象者

町内に住所を有する満1歳6か月から4歳未満の幼児。ただし、萌出歯数が16本以上で、塗布が可能な幼児とします。

● 申込方法

保健センターで受診券を受け取り、歯科医療機関に直接お申し

込みください。

実施できる歯科医療機関

近内歯科医院、青柳歯科医院、中島歯科医院、鈴木歯科医院、三瓶歯科医院、福田歯科医院

● 自己負担金

一人1回500円

● 塗布回数

2週間で3回塗布(前期)し、6カ月後に再度2週間で3回塗布(後期)します。

● 持参するもの

健康保険被保険者証、母子健康手帳、受診券

● お問い合わせ先

保健センター ☎26-8416

普通救命講習云のご案内

須賀川消防署では、6月から毎月第2、第3土曜日に普通救命講習会を開催します。

● 受講対象者

須賀川地方広域消防管内(須賀川市・鏡石町・天栄村・石川町・平田村・浅川町・古殿町・玉川村)在住または通勤・通学する中学生以上の方

● 開催場所

須賀川市丸田町1-53番地 須賀川消防本部 3階講堂

● 講習日時

毎月第2、第3土曜日 午前9時~正午

● 講習内容

● 普通救命講習1(3時間 修了証を交付します。)

● AEDの使用方法を含めた心肺蘇生法、止血法、異物除去法定員

30名

(定員になり次第締切ります。)

● 受講料 無料

● 申込み方法

須賀川消防署救急係 ☎024-817613196)へ受講日1週間前までに、お電話でお申し込みください。

● お問い合わせ先

石川消防署 ☎26-3161

8月22日(日)は 温水プール無料開放!!

石川町温水プールは、8月22日(日)に県民の日に伴う公共施設開放事業の一環として終日無料開放となります。

● 町民の皆様のご来場をお待ちしています。

● お問い合わせ先

石川町温水プール

☎26-5884



個人事業税の納期のお知らせ

個人事業税とは、個人で事業を行っている方に課税される県の税金です。

● 個人事業税の納期限は、第1期分が8月末日、第2期分が11月末日と定められており、今年度の第1期分の納期限は8月31日(火)となります。

● 県中地方振興局県税部から送付される納税通知書により、最寄りの金融機関で納期限までに納められますようお願いいたします。

● また、預金口座から振替納税をする方法もありますので、県中地方振興局県税部にお申込みのうえご利用ください。なお、新しく口座振替を申し込まれた場合は、第2期分からの取り扱いとなります。

● お問い合わせ先

福島県県中地方振興局

県税課税第一課事業税チーム

郡山市麓山1丁目1番1号

☎024-93511251



相談

全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間実施のお知らせ

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会は、9月6日から12日までの7日間、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間として、身体的・心理的虐待や差別、いやがらせなど高齢者・障害者の抱える人権問題について、電話相談を実施します。

相談には、人権擁護委員及び法務局職員が応じ、秘密は守られます。

気軽にご相談ください。

なお、強化週間の期間以外の日（土・日・祝日を除く。）においても、午前8時30分から午後5時15分まで相談に応じていますので、ご利用ください。

詳しい内容については、福島地方務局人権擁護課（☎024-534-1994）へお問い合わせください。

強化週間

●期間 9月6日(月)～9月12日(日)

●時間 午前8時30分～午後7時

※9月11日(土)・12日(日)は
午前10時～午後5時

電話番号

☎024-534-2002

白河司法書士総合相談センター 無料相談会のお知らせ

白河司法書士総合相談センターでは、下記のとおり無料相談会を実施します。なお、相談は事前に予約をお願いします。また、緊急を要するものについては、最寄りの相談員を紹介します。秘密は厳守されます。

相談内容

●不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する法律相談

●開催日 8月5日(木)、9月2日(木) 10月7日(木)

●時間 午後5時～午後8時

●場所 マイタウン白河2階

(白河市本町2番地)

●予約・お問い合わせ先

白河司法書士総合相談センター

午前10時～12時30分、

午後1時30分～午後4時

(祝祭日を除く月曜日～金曜日)

☎0248-123-1785

行政書士無料相談会

●相談内容 遺言・相続・離婚・契約・土地・営業許可関係など

●相談日 8月7日(土)

●時間 午前9時～正午

●場所 石川町公民館

●お問い合わせ先

福島県行政書士会 県南支部

☎0248-124-3991



国保だより 【認定証の更新手続きをお願いします】

国民健康保険限度額適用認定証 および 国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証 の 更新手続きをお願いします。

国民健康保険限度額適用認定証等の有効期限は毎年7月31日となっています。8月以降も認定証が必要な方は更新の手続きをお願いします。なお、新たに8月1日から有効な認定証が必要な方は8月31日までに申請をお願いします。

「国民健康保険限度額適用認定証（※）」（住民税非課税世帯の方は「国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証」）は、自己負担限度額の決定のため所得判定を行いますので毎年更新の手続きが必要となります。

※国民健康保険限度額適用認定証とは、各世帯の所得に応じた自己負担限度額区分が記載された認定証のことで、世帯主の申請により交付しています。入院の際に医療機関に提示することにより窓口での支払いが自己負担限度額までとなります。

なお、国民健康保険税の滞納がある世帯の方には、認定証の交付ができない場合がありますのでご注意ください。

更新の手続きに必要なもの

- 国民健康保険証
- 印鑑
- 長期入院の方は平成21年8月～22年7月のうち3ヶ月分以上の医療費支払領収書（請求書でも可）又は入院期間証明書
- 平成22年1月2日以降石川町に転入された方は、前に居住していた市町村の平成22年度の所得課税証明書1通が必要です。



◆お問い合わせ先……町民生活課 国保年金係 ☎26-9125

乳がん検診、子宮頸がん検診を受けましょう!!



保健センターでは9月から乳がん検診と子宮頸がん検診を実施します。

女性特有のがんである乳がん・子宮頸がんは、どちらも早期発見・早期治療が有効ながんです。早く見つければ完治の可能性も高くなり、治療にかかるお金や時間の負担も軽くなります。

がんを早期に発見するためにも乳がん・子宮頸がん検診を定期的に受けましょう。

乳がん検診

乳がん検診は、「施設検診」と「集団検診」があります。受診の方法は選択できますので、都合のいい日に受診しましょう。

●対象者

平成23年3月31日までに40歳以上になる偶数年齢の女性の方（ただし、何年も受診していない奇数年齢の方で受診を希望する方は保健センターにご連絡ください。）

＜施設検診＞

●検診を受診できる医療機関

医療機関	電話番号	実施期間
公立岩瀬病院	0248-75-3111	平成22年9月1日～平成22年12月31日
坪井病院	024-946-0808	平成22年11月1日～平成23年2月28日
総合南東北病院	024-934-5322	平成22年9月1日～平成23年2月28日
星総合病院 (※クーポン対象者のみ)	0120-33-4895	平成22年9月1日～平成23年2月28日

●個人負担金 1,600円

●申込方法 直接医療機関にお申し込みください。

●受診券の申込期限 平成23年1月31日（月）まで

●検診当日持参するもの 受診券または乳がん検診無料クーポン券、健康保険被保険者証、医療機関の診察券（お持ちの方のみ）、個人負担金

＜集団検診＞

●集団検診日

12月15日（水）、12月20日（月）、平成23年2月1日（火）、平成23年2月10日（木）

●検診実施場所 保健センター

●個人負担金 1,600円（70歳以上無料）

●受付時間

午前の部（50歳以上の女性） 午前9時～午前10時
午後の部（40歳代の女性） 午後1時～午後2時

●お申し込み方法

9月末までに保健センターにお申し込みください。なお、各検診日とも定員になり次第締め切りますのでお早めにお申し込みください。

子宮頸がん検診

子宮頸がん検診は、「施設検診」と「集団検診」があります。受診の方法は選択できますので、都合のいい日に受診しましょう。

＜施設検診＞

●医療機関 須賀川医師会及び郡山医師会指定の医療機関

●個人負担金 2,000円

●お申し込み方法

直接医療機関にお申し込みください。なお、「受診券」が必要になりますので、事前に保健センターでお受け取りください。

●受診券の申込期限 平成23年1月31日（月）まで

●検診当日持参するもの 受診券または子宮がん検診無料クーポン券、健康保険被保険者証、医療機関の診察券（お持ちの方のみ）、個人負担金。

＜集団検診＞

●検診日程

場所	健診日	受付時間
老人福祉センター	9月7日（火）	午前8時30分～ 午前9時30分
野木沢自治センター	9月7日（火）	午後1時15分～ 午後2時
中谷自治センター	9月28日（火）	午前8時30分～ 午前9時30分
石川町共同福祉施設	9月28日（火）	午後1時15分～ 午後2時

●個人負担金 1,000円（70歳以上無料）

●お申し込み方法

今年2月の意向調査で集団検診を希望された方は申し込みの必要はありません。保健衛生協力員が8月中にカルテを配布します。

意向調査で希望しなかった方は、保健センターにお申し込みください。

検診を無料で受けられる

「無料クーポン券」を配布します。

次の対象者の方には、施設検診または集団検診を無料で受けられる「無料クーポン券」を8月中に配布します。

乳がん検診無料クーポン対象者の生年月日
昭和44年4月2日～昭和45年4月1日
昭和39年4月2日～昭和40年4月1日
昭和34年4月2日～昭和35年4月1日
昭和29年4月2日～昭和30年4月1日
昭和24年4月2日～昭和25年4月1日
子宮頸がん検診無料クーポン対象者の生年月日
平成元年4月2日～平成2年4月1日
昭和59年4月2日～昭和60年4月1日
昭和54年4月2日～昭和55年4月1日
昭和49年4月2日～昭和50年4月1日
昭和44年4月2日～昭和45年4月1日

●お問い合わせ先

保健センター ☎26-8416

TOWN EVENT CALENDAR

石川町 8～9月の主な予定

今月の納期

- 8月25日(木)までに納めましょう
町民税 (第2期)
国民健康保険税 (第2期)
介護保険料 (第2期)
- 8月31日(木)までに納めましょう
後期高齢者医療保険料 (第1期)

8月 ● August

15 日	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
16 月		
17 火		
18 水		
19 木	3～4か月児健診(13:00～) BCG予防接種(13:00～)	保健センター 保健センター
20 金	養護老人ホーム長生園 夏まつり	長生園
21 土		
22 日	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
23 月		
24 火	石川町長選挙告示日	
25 水	1歳児教室(9:30～) 心配ごと相談(10:00～15:00)	保健センター 老人福祉センター
26 木	3歳3か月児健診(13:00)	保健センター
27 金		
28 土	定例行政相談(9:00～12:00)	石川町公民館
29 日	石川町長選挙投票日 在宅当番医	各投票所 大野診療所
30 月		
31 火		

9月 ● September

1 水	ポリオ集団接種(12:30～)	保健センター
2 木	1歳6か月児健診(13:00～)	保健センター
3 金		
4 土	B&G 会長杯水泳大会	B&G プール
5 日	在宅当番医	とりこえ整形外科 クリニック
6 月		
7 火		
8 水	6～7か月児健診(9:30～)	保健センター
9 木	3～4か月児健診(13:00～) BCG予防接種(13:00～)	保健センター 保健センター
10 金	心配ごと相談(10:00～15:00)	老人福祉センター
11 土		
12 日	在宅当番医	あつみ内科医院 (玉川村)
13 月		
14 火		



(平成22年6月1日～6月30日まで届出分 敬称略)

Hello baby



氏名	保護者	住所
佐々木海利	(貴 広・美 里)	境ノ内
菊地 帝我	(竜 太・智 美)	立ヶ岡
三瓶唯瑠妃	(智 之・明日香)	下 泉
関口穂乃香	(正 翔・愛)	中 野
高根 蒼介	(正 行・記 子)	長久保
太楽 蓮也	(達 也・愛)	板 橋
神山ヒカル	(順 ・直 美)	中 野
三森 哲也	(信 由・祐 希)	新屋敷

Couple



新 郎	新 婦 (出身地)
長谷川 伸	(北 町)・荻野 裕子 (曲 木)
野内 直喜	(大字新屋敷)・下重 晴美 (棚倉町)

Condolence



氏 名	住 所
小 野 イク	沢 井
小豆畑 健吉	当 町
吉 田 和 郎	塩 沢
三 森 一 男	赤 羽
前 田 吉 茂	字新屋敷
矢 吹 金 藏	谷 沢
近 内 忠 緒	中 野
蛭 田 健	立ヶ岡
佐 川 壽 美	塩ノ平
佐 藤 ツル	曲 木
大 野 ミツヨ	曲 木



小さな美術館

第281回

山形小学校

【施設紹介】

や「やさしい子」、ま「学びあう子」、が「がんばる子」、た「たくましい子」の教育目標のもと、全校児童23名、教職員6名が明るい笑顔で楽しく元気に頑張っています。児童、保護者・地域、教師が一体となった学校が自慢です。

「山形の豊かな緑」



そえた あやか
添田 綾香さん (6年)

学校の体育館から見えるあわくきれいな新緑をバックに、堂々とそびえたつ春先の木を強調して描きました。

「ワニさんシュート」



あすはた ともや
小豆畑 知矢さん (4年)

ワニがしっぽでボールを取り、もう一匹のワニに向かって投げているところです。ボールをつかんでいる様子が分かるように、しっぽを丸くしてボールが落ちないようにしました。

「すきなもののついで」



きど はるき
木戸 春樹さん (1年)

ぼくは、わいが大すきです。つよいからです。チョコレートもすきです。おはなやほしもすきです。いっぱいかきました。

編集後記

8月は高校野球の甲子園大会が始まります。優勝した学校は連覇を後輩に託し、負けてしまった学校はリベンジを託します。母畑地区で修復された平安住居は、地区の先輩が小田口遺跡の存在を後世に伝えるために建てられ、それを託された人々によって見事に修復されて、地域の宝が引き継がれました。人は親から子、子から孫へ自分の命を託し命のリレーを続けています。先人が築いた宝や懸命に生きたその思いは私たちの命に託され、私たちが生きることによって多くの宝が後世に引き継がれているような気がします。(矢内 清春)

町民憲章

1. 自然と文化を愛し 豊かな町をつくりましょう
1. 親切と勤労をむねとし 住みよい町をつくりましょう
1. 歴史と未来をみつめ 誇りある町をつくりましょう

みんなで防犯 子ども防犯呼びかけ隊

●今月の隊長 (広報無線の声)
さかい そうご
山形小学校6年 酒井 惣伍さん



- Q. 毎日の通学などで防犯に気をつけていることは？
- A. 遊びに行く時どこへ行くか、何時に帰るかを家の人に言って、防犯ブザーをつけてから遊びに行くようにしています。
- Q. 将来の夢を聞かせてください。
- A. ぼくは人にものを教えるのが好きなので、小学校の先生になりたいです。できれば今通っている山形小の先生になりたいと思っています。

表紙の登場人物

第二保育所に通う近藤 愛紘(まひろ)ちゃん、祖父の守夫さん、祖母の昌子さんです。



町の人口

●7月1日現在住民基本台帳●

17,626人 (△27)
男 8,606人 (△13)
女 9,020人 (△14)
世帯数5,710戸 (△3)

() 内前月比